【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第２区分
【発行日】令和5年5月2日(2023.5.2)

【国際公開番号】WO2022/050063
【出願番号】特願2022-546220(P2022-546220)
【国際特許分類】
Ｆ１６Ｆ　9/38(2006.01)
Ｆ１６Ｆ　9/32(2006.01)
Ｆ１６Ｆ　9/36(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ１６Ｆ　9/38
Ｆ１６Ｆ　9/32　　Ｓ
Ｆ１６Ｆ　9/36

【手続補正書】
【提出日】令和5年2月16日(2023.2.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
作動液体が封入されたシリンダと、
前記シリンダ内に挿入されて前記シリンダ内を一側室と他側室とに分画するピストンと、
前記ピストンに連結されて前記シリンダの外部へ延びるピストンロッドと、
前記シリンダの少なくとも一端を塞ぐ閉塞部材と、
前記閉塞部材の内周穴に設けられ、前記ピストンロッドと摺動するシール部材と、
前記シール部材と前記ピストンロッドとを囲むと共に作動液体貯留室を形成するカバーと、
を備え、
前記閉塞部材は、前記シリンダに螺合されるロックリングにより固定され、
前記カバーは、前記閉塞部材と前記ロックリングとの間に挟持されるように固定されている緩衝器。
【請求項２】
請求項１に記載の緩衝器において、
前記シリンダは、前記閉塞部材の反ピストン側端面よりも延伸し、
前記カバーは、前記シリンダに固定されている緩衝器。
【請求項３】
請求項１または２に記載の緩衝器において、
前記カバーの内径部分は、軸方向の前記ピストン側に折り曲げられている緩衝器。
【請求項４】
請求項１乃至３のいずれか１項に記載の緩衝器において、
前記カバーは、透過性を有する素材で成形されている緩衝器。
【請求項５】
請求項１乃至３のいずれか１項に記載の緩衝器において、
前記カバーは、透過性を有する素材で成形されると共に、前記カバーには前記カバー内部の容量を示す目盛りが形成されている緩衝器。

【請求項６】
請求項１乃至５のいずれか１項に記載の緩衝器において、
前記カバーは、当該カバーの内部に、作動液体に浮かぶ素材で形成されたフロートを備える緩衝器。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１０】
本発明の一実施形態は、作動液体が封入されたシリンダと、前記シリンダ内に挿入されて前記シリンダ内を一側室と他側室とに分画するピストンと、前記ピストンに連結されて前記シリンダの外部へ延びるピストンロッドと、前記シリンダの少なくとも一端を塞ぐ閉塞部材と、前記閉塞部材の内周穴に設けられ、前記ピストンロッドと摺動するシール部材と、前記シール部材と前記ピストンロッドとを囲むと共に作動液体貯留室を形成するカバーと、を備え、前記閉塞部材は、前記シリンダに螺合されるロックリングにより固定され、前記カバーは、前記閉塞部材と前記ロックリングとの間に挟持されるように固定されている。